

ふれあい

社会福祉法人 北海道宏栄社



「夏の余市シリパ岬」
画：吉田きっこ

もくじ

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ● 想いDEフォト 2～3頁 | ● 調理実習を行いました 5頁 |
| ● 生活困窮者就労訓練事業所の認定を受けました 4頁 | ● 全自動マージャン卓を設置しました 5頁 |
| ● 障害者差別解消法の内部研修を行いました 4頁 | ● エアコンが設置されました 5頁 |
| ● 資格取得しました 4頁 | ● 平成28年度事業計画／平成27年度決算 6頁 |
| ● 相談支援事業所あおばの営業時間に変更になりました ... 4頁 | ● 新利用者・職員の紹介／表紙について／編集後記 7頁 |
| | ● 施設のご案内／施設の利用状況／宏栄社の略図 8頁 |

新年会



ファイターズ観戦



北海道障害者卓球競技大会



ふれあいガーデン



想いでフォト

2016 / 01-06

生活困窮者就労訓練事業所の認定を受けました

平成27年4月に生活困窮者自立支援制度が始まりました。「仕事が見つからない」「社会に出るのが不安」「家賃が払えず家を追い出されそう」など、さまざまな困難の中で、生活に困窮している人に包括的な支援を行う制度です。

その中で、「生活困窮者就労訓練事業」という仕組みが導入されており、直ちに、一般就労することが難しい方のために、その方に合った就労の機会を提供しながら、個別的就労支援プログラムに基づき、一般就労に向けた支援を実施するものです。当法人は平成28年3月22日に生活困窮者就労訓練事業の認定を受け、事業を開始しました。

<認定の概要>

名称：生活困窮者就労訓練事業
認定日：平成28年3月22日

<認定事業所詳細>

- 1 認定就労訓練事業所名：障害福祉サービス事業 宏栄セルフ
- 2 住所：北海道小樽市天神2丁目8番2号
- 3 就労訓練内容：クリーニング作業

障害者差別解消法の内部研修を行いました

平成28年4月から施行された、障害者差別解消法についての内部研修会を、職員を対象にして4月14日（木）と21日（木）の2回にわたって行いました。

この障害者差別解消法の制定趣旨は、障がいのある人もない人も「共に生きる社会を実現する」ことにあり、当法人としても、この法律の概要をしっかりと勉強して、周知徹底したいと考えています。

「不当な差別的取扱い」の禁止はもちろんですが、「合理的配慮」の提供については、それを理解するためにも様々な障がいについて、その特性を正しく理解する必要があります。今回の研修は、施設で日常的に利用者さんに提供していることが「合理的配慮」であるということを改めて確認することができた研修でした。



資格取得しました

【社会福祉主事】

幡野佳寿子

（相談支援事業所相談支援係）

若狭 泰樹

（クリーニング2課1係）



相談支援事業所あおばの営業時間に変更になりました

《営業時間》 8時40分～17時40分

《定休日》 土曜日・日曜日・祝日

今回、今まで営業していた土曜日を定休日として、代わりに相談の多い月曜日から金曜日の営業時間を延ばして相談体制を充実することとなりました。

相談支援事業所「あおば」は、在宅で生活されている障がいのある方の困りごとや疑問、既に福祉サービスを利用されている方のサービスに関する相談や児童に関する相談を受けていますが、これからも、相談者のニーズに応じて、自分らしい生活が実現できるように支援してまいりますので宜しくお願いします。

調理実習を行いました

今回は『簡単』をテーマとした調理実習を行いました。茶碗蒸しもティラミスも本格的に作るととても大変ですが、栄養士さんのアイデアを元に簡単においしく調理することができました。

また、サラダに使用したアイスプラントという野菜は、塩味のついた珍しいもので初めて目にする方もたくさんいました。

〈本日のメニュー〉

- シーチキンときざみ昆布の炊き込みご飯
- フライパンで蒸す簡単茶碗蒸し
- 切って混ぜるアイスプラントサラダ
- ティラミス

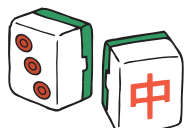


全自動マーじゃん卓を設置しました

利用者さんで構成する自治会で全自動マーじゃん卓を2台購入することになり、その費用の半分を法人で負担しました。

体の不自由な方は牌を積むのが大変で同じチームの方が積んであげたりしていたのですが、これにより楽しくゲームができると思います。

また、寮の1階に専用マーじゃんルームもつくりましたので、利用者さんも従業員もジャンジャン参加して楽しみましょう！



エアコンが設置されました

あおば寮の食堂と工場棟の食堂兼集会室にエアコンが設置されました。このエアコン設置の目的は、あおば寮の食堂にとっては、より良い環境の中で美味しい食事ができるように、また、工場棟の食堂兼集会室では、休憩時間や昼食時に少しでも涼しい環境で休憩や食事を取ってもらおうということで設置しました。

設置後の利用者さんや従業員の方々の評判も上々で、この環境改善で、夏場の食欲不振の予防や、夏の繁忙期の体力維持にも一役かってくれそうです。



(紙面担当/小槌久子、高田栄一郎)

平成28年度 事業計画

I 法人の運営管理

- 1 理事会・評議員会の開催及び監査の実施
- 2 定款及び諸規程の整備
- 3 各種委員会・会議の開催～虐待防止委員会・安全衛生委員会・自治会懇談会 等
- 4 利用者の処遇向上のための工賃向上計画の策定
- 5 役員・評議員・職員に対する研修の実施



II 福祉事業

- 1 障害者差別解消法への対応
- 2 生活困窮者就労訓練事業の開始
- 3 利用者支援の充実
- 4 相談支援事業の強化

III 就労支援事業

- 1 工場設備の整備及び工事について
 - (1) ボイラー用屋外煙突更新工事
 - (2) 病院寝具工場ロール機の
スプリングコイル及びパット交換工事
 - (3) 工場棟(新館)給水ポンプ交換工事
- 2 リース資材購入の見直し
- 3 若手及び中堅職員の育成と組織の強化

平成27年度 決算報告

貸借対照表

平成28年3月31日現在(単位:円)

資産の部		負債および純資産の部	
I 流動資産	410,704,790	I 流動負債	57,679,074
II 固定資産	1,413,719,033	II 固定負債	33,504,435
1 有形固定資産	1,382,159,237	III 純資産	1,733,240,314
2 無形固定資産	40,875	1 基本金	3,754,750
3 投資等	31,518,921	2 国庫補助金等特別積立金等	216,199,529
		3 その他の積立金	115,803,800
		4 次期繰越活動収支差額	1,397,482,235
		(内、当期活動収支差額)	(10,437,001)
合計	1,824,423,823	合計	1,824,423,823

事業活動計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日(単位:円)

科目	金額	科目	金額
I サービス活動増減の部		III 特別増減の部	
1 サービス活動収益	971,159,151	1 特別収益	0
2 サービス活動費用	966,161,361	2 特別費用	4,140,750
(内、利用者工賃、賃金総額)	(65,755,164)	特別増減差額	▲ 4,140,750
サービス活動増減差額	4,997,790	当期活動増減差額(I + II + III)	10,437,001
II サービス活動外増減の部		IV 繰越活動増減差額の部	
1 サービス活動外収益	9,579,961	1 前期繰越活動増減差額	1,387,045,234
2 サービス活動外費用	0	2 当期末繰越活動増減差額	1,397,482,235
サービス活動外増減差額	9,579,961	3 その他の積立金取崩額	0
経常増減差額(I + II)	14,577,751	次期繰越活動増減差額	1,397,482,235

※ 利用者工賃の一人当り平均月額 43,445円(利用者数109名)
ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

新利用者さんと新職員の紹介

生活支援課：中村 ^{なかむら} 美里 ^{みさと}



趣味：DVD鑑賞
コメント：一生懸命頑張ります。

クリーニング1課：町野 ^{まちの} 三郎 ^{さぶろう}



趣味：映画鑑賞
コメント：これからも頑張ります。

利用者：堀江 ^{ほりえ} 庸介 ^{ようすけ}さん



趣味：ゲーム
コメント：よろしく
お願いします。

クリーニング1課：平沼 ^{ひらぬま} 剛 ^{つよし}



趣味：野球、ゲーム
コメント：まだまだ新米職員ですが
精一杯頑張ります。

クリーニング2課：後藤 ^{ごとう} 龍章 ^{たつあき}

趣味：読書
コメント：職員として未熟な
所はありますが、
一生懸命頑張りたい
と思います。

表紙について

【作者紹介】

吉田きっこ氏
○札幌市出身、昭和43年から小樽市に在住。
○学生時代に趣味で油絵を始める。
絵画グループには所属せず気の向くまま風景、
静物、人物を描いて楽しんでいる。
○昭和52年から小樽市花園でスナック「倅（し
たしみ）」経営の傍ら、新日本海フェリー（株）のフェ
リーターミナル内のギャラリーで個展を開催す
るなど現在も精力的に創作活動を展開中。

【作品紹介】

フゴッペ海岸から望む「シリバ岬」です。
「シリバ」は、アイヌ語で「山の頭」の意味を
持つもので、昔から変わらないその優れた景観
から、余市のシンボルとして親しまれています。
砂丘に咲き乱れるハマナスの花が北国に短い
夏の訪れを告げています。
間もなく海辺は、色とりどりのテントと若者
たちの歓声で賑わうことでしょう。



「自画像」

編集後記

ふれあい第25号をお届けするころには、夏の厳しい日差しが続いていることと思いますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今回の広報誌「ふれあい」は今年に入ってから半年間の出来事をまとめてみました。恒例の想いDEフォト、
公益的取り組みとして就労訓練事業の開始、新しい仲間の紹介や28年度事業計画など、盛りだくさんの内容となりました。

新しい編集委員も加わって、より見やすい紙面づくりを目指してがんばりましたのでご覧ください。

【編集長：武田守】

(紙面担当／武田守、松本宏樹、打矢直美)

各施設のご案内



社会福祉法人
〒047-0011

北海道宏栄社

小樽市天神2丁目8番2号

電話代表 ☎ 0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 ☎ 0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyu.or.jp/> メールアドレス selp@koueisyu.or.jp

(営業時間) ■平日 8:40~17:00 ■土曜 8:40~14:50 (定休日) 日曜、元日

障害者支援施設

北海道宏栄社

(定員54名)

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業(生産型)を提供する施設です。

●施設入所支援事業(定員54名)

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

●生活介護事業(定員54名)

日中活動の場として、軽作業等の生産活動の機会を提供します。希望に応じて食事の提供も可能です。

●就労継続支援B型事業(定員15名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

障害福祉サービス事業

宏栄セルブ

(定員60名)

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

●就労移行支援事業(定員10名)

一般の会社に就労を希望する方が、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

●就労継続支援A型事業(定員10名)

障がいがある理由で一般就労が困難な65歳未満の方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

●就労継続支援B型事業(定員40名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

●生活困窮者就労訓練事業

就労に困難を抱えた方に状況に応じた就労の機会を提供し、一般就労に向けて支援を行います。

相談支援事業所

あおば

在宅の障がいのある方の生活上の困りごとや障がいについての質問、福祉サービスの利用について相談を受ける事業所です。

●一般相談支援事業 ●特定相談支援事業 ●障害児相談支援事業
(営業時間) 8:40~17:40 (定休日) 土曜、日曜、祝日

☎ 0134-27-4722 FAX 0134-33-1131

メールアドレス aoba@koueisyu.or.jp

福祉ホーム

宏栄社福祉ホーム

(居室数14室・定員20名)

障がいのある方に、バリアフリー対応の居室を提供します。単身用と夫婦用の居室があります。

☎ 0134-24-7551

宏栄社の所在地



施設の利用状況

(平成28年6月1日現在)

区分	定員	利用者数				
		男性	女性	合計		
北海道 宏栄社 (入所)	施設入所支援	54	39	9	48	
	日中 活動	生活介護	54	33	8	41
		就労継続支援 B型	15	6	1	7
宏栄 セルブ (通所)	就労移行支援	10	7	2	9	
	就労継続支援 A型	10	8	1	9	
	就労継続支援 B型	40	32	11	43	

区分	居室数	居室数	利用中	空室
宏栄社 福祉ホーム	単身用居室	8室(8名)	8室	0室
		夫婦用居室	6室(12名)	6室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。